



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2021年(令和3年)12月25日号 No.1879

目次

■ ロシア・アムール州貿易投資セミナー	1
■ 新型コロナウイルス感染拡大に関するロシアの対応	ROTOBOモスクワ事務所 8
■ 『ロシアNIS調査月報』2022年1月号のご紹介	14
■ トピックス	16
日比谷国際クリニックがロシア製ワクチンを効能検証／16	
千島列島でデンマーク企業が水素生産計画／16	
国交省がロシア運輸省と会合／16	
札幌市とノヴォシビルスク市が経済交流促進で覚書／16	
ノルドストリーム2の稼働に遅れ／17	
三菱ふそうがタジキスタンへ医療回診車を出荷／17	
モンゴル国税庁がデジタル・ナレッジのeラーニング活用／17	
ロシア極東で北海道フェア開催／18	
ロシア・NIS諸国の新型コロナウイルス関連ニュース／18	

ロシア・アムール州貿易投資セミナー

はじめに

2021年11月26日(金)、ロシアNIS貿易会はアムール州政府と共同で、オンラインイベント「ロシア・アムール州貿易投資セミナー」を開催した。アムール州は極東連邦管区の南部に位置し、アムール川(中国名:黒龍江)を挟んで中国(黒龍江省)と国境を接している。州人口は79万人、州都はブラゴヴェシチェンスク市(人口22万6,000人)。アムール州には肥沃な黒土と広大な森林(タイガ)が広がり、伝統的に農業(とくに大豆)・食品加工業、林業・木材加工業が盛んだ。また水資源も豊富で、ゼヤ及びブレヤ、ニジニブレヤなどロシア有数の水力発電所を有する。さらに州内にはヴォストーチヌイ宇宙基地が建設され、2016年に最初のロケットが打ち上げられた。また2019年12月にアムール州を經由して中国に通じる天然ガスパイプライン「シベリアの力」が開通して以来、ガス精製工場(ガスプロム)、ガス化学プラント(シブール)、メタノール工場(テクノリーシング)といった大型投資案件が立ち上がっており、内外から注目されている。

本セミナーでは、アムール州のオルロフ知事が出席した他、同州副首相がアムール州の経済状況と投資環境の説明、またアムール州の農業・食品・木材加工に従事する企業の代表が報告した。日ロ双方から約87名(日本側から約54名、ロシア側から約33名)が参加した。本号では、その報告要旨をご紹介しますこととしたい。